宇城市「週休2日試行工事」実施要領(農業土木工事編)

(趣旨)

第1条 建設業界では、若手技術者の離職や入職者の減少など、将来の担い手確保が大きな課題となっており、建設現場における労働環境の改善が求められている。そのため、宇城市では労働環境改善に向けた意識向上を図るとともに、建設業界の週休2日普及に向け「週休2日試行工事」を実施する。

(週休2日試行工事の定義)

- 第2条 週休2日試行工事の定義は、次のとおりとする。
 - (1) 週休2日試行工事

週休2日(現場閉所型)工事及び週休2日(交替制)工事の総称をいう。

(2) 週休2日(現場閉所型)工事

対象期間において、4週8休以上の休日(現場閉所)を確保する取り組みをいう(曜日の特定はない)。

なお、やむを得ず計画した休日 (現場閉所) に作業が生じる場合は、振替の休日 (現場閉所) を確保するものとする。

ア 現場閉所

巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場事務所での事務作業を含めて1日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。

イ 対象期間

工事着手日から工事施工範囲内で全ての作業(後片付けを含む。)が完了した日までとする(工事現場事務所は工事施工範囲外に設置するため、ここで言う後片付けの対象に含まない)。よって、工事施工範囲内での全ての作業が完了した後に、現場事務所で行う書類作成・整理については、週休2日の対象期間外の作業として取り扱う。

なお、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者が対象外とする期間(受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など)についても週休2日の対象期間に含まない。

ウ現場閉所率

現場閉所率=対象期間内の現場閉所日数:対象期間の日数

※各週、各月で算定を行う

(3) 调休2日(交替制)工事

対象期間において、技術者及び技能労働者が交替しながら4週8休以上の休日を確保する取り組みをいう。

ア 対象者

当該工事に係る元請け及び施工体制台帳記載の下請け(建設工事の請負契約分のみ)全ての技術者及び技能労働者及び現場代理人をいう。ただし、当該工事に一時的に従事した技術者及び技能労働者は除く。

イ 対象期間

工事着手日から工事施工範囲内で全ての作業(後片付けを含む。)が完了した日までとするが、下請企業については施工体制台帳上の工期を基本とする。

なお、年末年始6日間、夏季休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者が対象外とする期間(受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など)についても週休2日の対象期間に含まない。

施工体制台帳上の工期のうち実働期間が点々としている場合には、受発注者協議で対象期間について適宜設定するものとする。

ウ 休日率

休日率=各技術者・技能労働者の対象期間内の休日日数÷対象期間の日数 ※各週、各月で算定を行う

工 平均休日率

平均休日率=対象者の休日率の合計:対象者数

(4) 現場の閉所状況又は平均休日率の状況による区分

ア 完全週休2日(土日)

対象期間の全ての土日において、現場閉所率又は平均休日率が28.5% (2日/7日)以上を行ったと認められる場合。

なお、週の定義は月曜日から日曜日までとする。

イ 4週8休以上(月単位)

対象期間内の全ての月において、現場閉所率又は平均休日率が28.5%(8日/28日)以上と認められる場合。

なお、暦上、週2日の閉所では現場閉所率等が28.5%に満たない月は、その月の 土曜日・日曜日の合計日数以上の閉所を行っている場合に、4週8休以上(月単位)を 達成しているものとみなす。

ウ 4週8休以上(通期)

対象期間内において、現場閉所率又は平均休日率が28.5%(8日/28日)以上 と認められる場合。

(対象工事)

- 第3条 対象工事は、次のとおりとする。
 - (1) 週休2日(現場閉所型)工事

宇城市が発注する農業土木工事のうち、原則として、次項に該当する工事を除いた全ての工事を対象とする。

(2) 週休2日(交替制)工事

社会的要請や現場条件の制約等により現場閉所が困難な次の工事を対象とする。 なお、応急工事については、週休2日試行工事の対象外とする。

- ア 工期や作業工程に制約がある工事
- イ 災害復旧工事
- ウ 施工個所が点在する維持補修工事

(発注方式)

第4条 週休2日試行工事の対象のうち、受注者が週休2日による工事実施を希望し、受発注者間で協議が整った場合に、週休2日試行工事として施工できる「受注者希望型(先積み方式)」とする。

(実施方法等)

- 第5条 実施方法等は、次のとおりとする。
 - (1) 条件明示等

発注者は、週休2日試行工事(現場閉所型又は交替制)の対象であることを特記仕様書に明示する。(別紙1参照)

(2) 受注者による意思表示

受注者は、工事着手日前に「週休2日試行工事」実施の意向について、書面で監督員 と協議を行い、実施の有無を決定する。ただし、週休2日実施に伴う工期の変更は行わ ないこととする。

なお、「週休2日試行工事」の実施を希望しない場合は、次項以降の規定は適用しない。

(3) 看板等による表示

受注者は「週休2日試行工事」である旨を看板等で現場に掲示する(別紙2参照)

- (4) 休日取得計画
 - ア 週休2日(現場閉所型)工事

受注者は、施工計画書提出時に週休2日取得の計画日が確認できる休日(現場閉所)取得計画実績表(別紙3参照)を監督員に提出する。

なお、追加工事等に伴い工期が変更となる場合は、その都度、休日(現場閉所)取得計

画実績表(変更)を監督員に提出しなければならない。

イ 週休2日(交替制)工事

受注者は、技術者及び技能労働者の休日を確保するための施工体制の内容や休日取得状況を証明する方法を具体的に明示した施工計画書を提出する。

(5) 実施報告

ア 週休2日 (現場閉所型) 工事

受注者は、休日(現場閉所)取得計画実績表により休日(現場閉所)の実施状況をとりまとめ、毎月、監督員に提出する。

イ 週休2日(交替制)工事

受注者は、休日取得状況表(別紙4参照)により休日の取得状況をとりまとめ、毎月、監督員に提出する。

(6) 確認の方法

ア 週休2日 (現場閉所型) 工事

監督員は、受注者から提出された休日(現場閉所)取得計画実績表により休日(現場 閉所)の実施状況を確認する。

イ 週休2日(交替制)工事

監督員は、受注者から提出された休日取得状況表の休日を確認する資料として、受注者に対し、休日率を確認できる既存の資料等(休日実績が記載された工程表や休日等の作業連絡記録、工事日報、安全教育・訓練等の記録資料等)の提示を求め、休日率の状況を確認するものとする。

(工事費の積算)

第6条 工事費の積算は、次のとおりとする。

(1) 当初設計

発注時は4週8休以上(月単位)として積算を行う。

(2) 変更設計

現場閉所又は平均休日率の達成状況を確認し、契約内容と異なる場合には、その内容に応じて完全週休2日(土日)又は補正無しに変更するものとする。

なお、完全週休2日の判断にあたって、受注者の責に寄らず土日に施工を行わざるを得ない場合は、協議により、同一の週に代替休日を設けることによって、土日を閉所しているとみなす。

また、工事着手前に週休2日に取り組むことについて、受発注者の協議が整わなかったもの(受注者が週休2日の取り組みを希望しないものを含む)については、週休2日未実施として変更する。

附則

本要領は、令和3年7月1日以降の入札公告又は指名競争入札通知から適用する。 附 則

本要領は、令和6年4月1日以降の入札公告又は指名競争入札通知から適用する。 附 則

本要領は、令和7年7月1日以降の入札公告又は指名競争入札通知から適用する。 附 則

本要領は、令和7年10月1日以降の施行伺い決裁分の工事から適用する。

特記仕様書の記載例 (週休2日試行工事)

特記仕様書に以下を追記する。

(1) 週休2日 (現場閉所型) 工事の場合

(週休2日(現場閉所型)工事)

第〇条 本工事は週休2日試行工事(週休2日(現場閉所型)工事)の対象工事であり、受注者が希望する場合は、宇城市「週休2日試行工事」実施要領(令和7年10月1日)(以下「要領」という。)に基づき取り組むこととする。

入札公告に示した予定価格は、「4週8休以上(月単位)」を見込んだ補正を行った金額である。

なお、工事着手前日までに週休2日の実施の意向について、書 面で協議されなかった場合には、週休2日未実施として変更する。

また、施工後に休日の達成状況を確認し、契約内容と異なる場合には、その内容に応じて完全週休2日(土日)又は補正無しに変更するものとする。

(2) 週休2日(交替制)工事の場合

(週休2日(交替制)工事)

第〇条 本工事は週休2日試行工事(週休2日(交替制)工事)の対象工事であり、受注者が希望する場合は、宇城市「週休2日試行工事」実施要領(令和7年10月1日)(以下「要領」という。)に基づき取り組むこととする。

入札公告に示した予定価格は、「4週8休以上(月単位)」を見 込んだ補正を行った金額である。

なお、工事着手前日までに週休2日の実施の意向について、書面 で協議されなかった場合には、週休2日未実施として変更する。

また、施工後に休日の達成状況を確認し、契約内容と異なる場合には、その内容に応じて完全週休2日(土日)又は補正無しに変更するものとする。

(1) 週休2日 (現場閉所型) 工事の場合



(2) 週休2日(交替制)工事の場合



工事名:〇〇〇工事(〇〇工区) 期 間:令和○年○月○日 ~ 令和●年●月●日(契約工期を記載) カレンダー開始日 2025/8/1 年 【凡例】 ○ 休日(予定) ● 休日(実施) 作業日(※空櫃) 現場開所日数 ÷ 対象期間 = 現場開所の割合 毎月、現場閉所率の 映場向前7日数 〒 万彦州国 ― 明場向前700割日 開所の割合 ≥ 28.5%以上(各週2日/7日) 完全週末2日連成 関所の割合 ≥ 28.5%以上(各月8日)28日) 4週8株以上(月単位)連成 関所の割合 ≥ 28.5%以上(8日/28日) 4週8株以上(通期)連成 ※補正無 確認を行う※3 对象期間外 月毎の確認 対象期間 計画 開所日数 現場開所率 実施 対象期間 開所日数 現場開所率 完全選休二 対象期間 閉所日数 現場閉所率 4週8休以上 完全遺体 対象期間 閉所日数 現場閉所率 25.8% **(#1811) (#1818)** 完全遺体二日 現場開所計 対象期間 閉所日数 現場閉所率 完全選休二日 10 4週8休以上 計画 現場閉所計 対象期間 開所日数 現場開所率 完全選休二日 8 28.6% 4遭8休以上 OUT 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 1 2 3 4 5 6 度日 本 章 士 日 月 火 木 木 章 士 日 月 火 木 木 章 士 日 月 火 木 木 章 士 日 月 火 木 木 章 士 日 月 火 木 木 章 士 日 月 火 木 木 章 士 日 月 火 木 木 章 現場開所計 対象期間 開所日数 現場開所率 完全選休二 8 対象期間 関所日数 環場開所率 現場開所計 対象期間 閉所日数 現場閉所率 完全選休二 8 現場開所計 閉所日数 現場閉所率 工期末日 対象外 対象期間 関所日数 現場関所率 ※1工事差手日: 始期日以降に準備工事(現場事務所の建設・測量等)、工場製作を含む工事における工場製作工に差手した日 工事全体の確認 ※2作業免了日:工事施工範囲内で全ての作業(後片付けを含む)が売了した日 (工事環境事務所は工事施工範囲外に設置するため、ここで買う後片付けの対象に含まない) 全対象期間 173 金現場開所日数 【算定除外期間】:夏季休暇(8月13日~8月15日)、年末年始(12月29日~翌年1月3日)は算定期間の分報・分子に含めない 現場開所率 28.9% 4週8休以上 ※3工事展開の全ての月において、選択状況を確認し、一度でも選択できない月があれば、4週後状は「人間が大力で、カッカーに 月によっては、土日を全て関所しても携帯関係率が20.5%に選択ない場合があるが、その月の対象期間の土日日数以上関係していれば選択とみなす。 全対象期間 173 実施 全理場開所日数 第4工事対象期間のうち、一度でも完全遺体2日(月~日で2日以上の環境関析)を選択できなければ、 現金遺体2日は(千塩成)となり、様正の対象とならない。 なお、工能検索・機能、年末等は、夏季体験などにより、7日間に裏たない期間は完全遺体2日の遺成判断の対象外とする。 現場開所率 28.9% 4週8休以上 現場閉所の達成状況は、エ 事期間全ての月における現 場閉所率で確認する

工事名:〇〇〇工事(〇〇工区)

期 間:令和○年○月○日 ~ 令和●年●月●日(契約工期を記載)

【令和7年8月〇週】

[
会社名		氏名	工期日数	休日日数	休日日数の割合	平均休日率	
X111		K-E	0	2	3=2/1	③の平均	
A建設	1	••	30	8	26.7%]
	2		30	8	26.7%	27.4%	
B建設(一次下請)	3	00	25	7	28.0%	21.4%	
	4		25	7	28.0%		4週7休以上4週8休年

月・週毎に実績を確認

月・週毎に平均休日率を確認

【令和7年8月〇週】

しかねり牛り万〇地						
会社名		氏名	工期日数	休日日数	休日日数の割合	平均休日率
AILU		2013	①	2	3=2/1	③の平均
A建設		••	31	9	29.0%	
八年以	2		31	9	29.0%	
B建設(一次下請)		00	31	9	29.0%	28.9%
D连放(一次下明/	4		31	9	29.0%	20.5%
C建設(二次下請)		××	21	6	28.6%	
○建設(一次下請/	6	ΔΔ	21	6	28.6%	

【令和7年9月〇週】

1747年8月〇月1						
会社名		氏名	工期日数	休日日数	休日日数の割合	平均休日率
ALL		2011	0	2	3=2/1	③の平均
A建設		••	30	9	30.0%	
A 建放	2		30	9	30.0%	
B建設(一次下請)		00	21	6	28.6%	29.2%
						23.2%
C建股(二次下請)		××	14	4	28.6%	
		ΔΔ	14	4	28.6%	



【対象期間全体】

会社名		氏名	工期日数	休日日数	休日日数の割合 ③=②/①	平均休日率 ③の平均	
A建設	1	••	91	26	28.6%		1
	2		91	26	28.6%		
B建設(一次下請)	3	00	77	22	28.6%	28.6%	
	4		56	16	28.6%	20.0%	
C建設(二次下請)	5	××	35	10	28.6%		判定
	6	ΔΔ	35	10	28.6%		4週8休以上

工事完成時に対象期間全体の実績を確認

工事完成時に対象期間全体の平均休日率を確認

(対象期間全体の達成状況により補正を決定する)

- ■休日率及び平均休日率(各週・各月・通期)
- 休日率(%)=各技術者・技能労働者の休日日数÷確認対象期間(工期日数)
- ・平均休日率(%)=対象の全技術者・技能労働者の休日率の平均

平均休日率	区分
28.5%以上(各週2日/7日)	完全週休2日
28.5%以上(各月8日/28日)	4週8休以上(月単位)
28.5%以上(8日/28日)	4週8休以上(通期)
28.5%未満	週休2日未達成

※補正無 ※補正無

農業土木工事の労務費補正について

週休2日試行工事の取り組みを実施した工事※1について労務費補正を行う

(1) 週休2日(現場閉所型)工事

【補正係数について】

	4週8休		
	通期	月単位	完全週休2日
			(土日)
労務費	補正無し	1. 02	1. 02
機械経費(賃料)	補正無し	補正無し	補正無し
共通仮設費	補正無し	1. 04	1. 05
現場管理費	補正無し	1. 05	1. 06

(2) 週休2日(交替制) 工事

【補正係数について】

「田上小外につりて」			_
	4週8休以		
	通期	月単位	完全週休2日
			(土日)
労務費	補正無し	1. 02	1. 02
現場管理費	補正無し	1. 02	1. 03

- ※1)実施の意向について、第5条(2)による取り組み実施協議が整った工事
- ※2) 現場閉所率又は休日率が28.5%(8日/28日)以上の場合

【市場単価補正係数について】 土木工事の場合と同様の補正係数